

## 当院における輸血後感染症検査の啓発活動と検査実施状況についての調査

### 【研究の概要】

当院において 2013 年 9 月より実施している輸血後感染症検査実施に関する啓発活動の効果と今後の課題について検討を行います。

### 【研究の対象】

2013 年 1 月から 2015 年 12 月の期間で当院にて輸血を実施した患者さん全て対象とします。

### 【予定症例数ならびに研究期間】

予定症例数は 5000 例、研究期間は倫理委員会の 2016 年 1 月 25 日～2016 年 4 月 30 日までです。

### 【研究の方法】

当院にて輸血を実施した後、輸血後感染症検査を受けた患者数から実施率を算出し研究を行います。

### 【研究場所】

杏林大学医学部付属病院臨床検査部で行います。

### 【個人情報の保護について】

本研究では、情報管理者を設置して患者情報の厳重な管理を行うため、患者さんのプライバシーが侵害される恐れはありません。また、学会等における発表でも、統計データのみを扱うため、患者さんを特定し得る個人情報は利用しません。

### 【予想される有害事象】

既に実施された検査について調査するのみであり、かつその結果で治療等の変更を行うことはないため、患者さんには有害事象は発生しません。

### 【倫理審査】

本研究は、杏林大学医学部倫理委員会において審議され、承認されています。

承認番号：732 承認日：2016 年 1 月 25 日

### 【研究体制】

研究代表者 高橋 桂子 (杏林大学医学部付属病院臨床検査部)

共同研究者 関口 久美子 (杏林大学医学部付属病院臨床検査部)

小島 直美 (杏林大学医学部付属病院臨床検査部)

### 【連絡先】

高橋 桂子 (杏林大学医学部付属病院臨床検査部)

〒 181-8611 東京都三鷹市新川 6-20-2

Tel : 0422-47-5511 内線 2832